

## テクノアートラボ 2025 part1 ~額縁アートを作ろう~

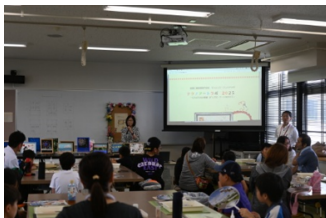
- 日時：令和7年8月3日（日） 9:00～15:00
- 会場：釧路高専 物理実験室
- 対象学年：小学3年生～小学6年生
- 運営担当  
担当：副技術長 二谷聡志  
担当：建設・生産グループ 樋上 磨、江口陽人、吉田周平、遠藤 祭、的野卓司  
担当：電子情報グループ 稲守 栄

小学3年生から小学6年生を対象に、釧路高専オリジナルの額縁キットを使用したものづくり体験イベントを実施しました。今回使用したキットは、段ボール製の額縁パーツとLED電子パーツで構成されており、電子工作とアート制作を組み合わせた内容となっています。

参加者は、段ボール製額縁の組み立てやLED電子パーツの一部のはんだ付け作業に取り組んだ後、額縁にLED電子パーツと会場に用意されたキラキラ素材や天然素材などを自由に配置し、それぞれのアイデアを生かしたアート作品を制作しました。

イベントの実施にあたり、教育研究支援センターの職員が事前にオリジナルキット（段ボール製額縁パーツ、LED電子パーツ、LED点灯パターンのプログラミング）の製作を行いました。当日は、はんだコテや刃物、ホットボンドなどの工具の使い方について説明・指導を行うとともに、マイコンへのLED点灯パターンの書き込み作業を行いました。

初めてはんだ付けや電子工作に挑戦する参加者も多く見られましたが、担当者のサポートを受けながら、集中して作業に取り組む姿が印象的でした。完成した額縁作品は、LEDの光と素材の組み合わせによる個性豊かな仕上がりとなり、ものづくりの楽しさを感じられる時間となりました。



写真：オリジナル額縁キットを用いた制作活動の様子